

開設から5年

大船渡市市民活動支援センターは多くの人に利用されています

地域や趣味のために何かをしたい人や団体活動を行っている人はお気軽にどうぞ！

▽問い合わせ先＝市民協働準備室（内線296）

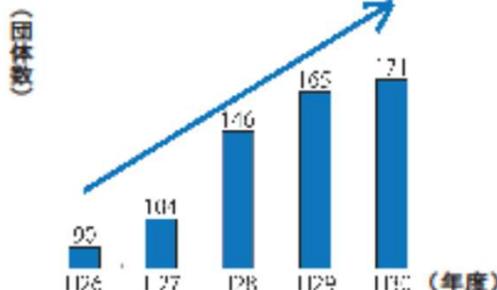
市民活動支援センターとは

市内では、従来から多くの市民活動団体やNPOがさまざまな活動を行っています。

東日本大震災発生後は、市外から多くの支援団体が発足し、団体数は約2倍に増加しました。

市は、震災後の地域コミュニティの再構築とともに、市民活動団体の支援を行うため、アリヤ2階に大船渡市市民活動支援センターを開設しました。開設から5年が経過し、現在では利用者が年間延べ1,400人にのぼっています。

市民活動団体数 (市・市民活動支援センター調べ)



市民活動団体と センターの役割

センターでは、子育て、社会福祉、地域づくり、防災環境、文化・スポーツなどの市民活動団体や、NPO・ボランティア、地域コミュニティ、そしてこれから活動しようとしている人に対し、事業企画や運営、資金調達、広報、マッチングなどの支援と、情報の発信を行っています。

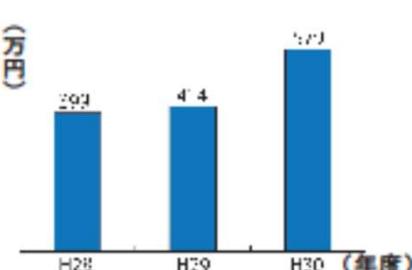
人口減少や少子高齢化が進む中、多様化、複雑化する市民ニーズに、行政のみでは対応できなくなることが想定されます。

センターの業務内容



市民活動支援センターの様子

助成金獲得額



組むことがありますます重要なことです。

また、同じ興味や趣味を有する人たちが集まることで、コミュニケーションの輪が広がり、豊かな社会生活を送る一助になります。

センターは、これらの団体の情報・交流に係る基盤とネットワークを構築し、さらなる活動の促進と協働の推進に資する中間支援団体として、重要な役割を担っています。

このほか、団体イベントの告知の支援や、「団体やNPO法人を設立したい」「ほかの団体と一緒に活動したい」などの声にも応えています。

平成30年度は、118件の相談が寄せられました。このうち、資金調達については、18件、総額579万円の実現に結びつきました。

相談窓口・資金調達支援

活動を行う上で生じる困り事や課題などの解決に向けて、団体活動に詳しいスタッフが丁寧に対応する相談窓口を設置しています。

活動に係る助成金に関する情報の提供や申請書の書き方、市が毎年募集している市民活動支援補助金に関する個別相談にも応じています。

このほか、団体イベントの告知の支援や、「団体やNPO法人を設立したい」「ほかの団体と一緒に活動したい」などの声にも応えています。

スキルアップ支援

センターでは、活動を行う上で不可欠な事業の企画運営、資金調達、広報の仕方などについて学ぶ「みんなで一緒に学ぼう会」を毎月開催しています。



みんなで一緒に学ぼう会の様子

- ・ソーシャルビジネスなど多彩なテーマで開催され、延べ164人が参加しました。
- ・他団体との共催による講座の開催や、各種イベントに応じた講師の紹介などを行っています。
- ・平成30年度は、メールニュースの配信を平均週1回（配信先登録数724人）、団体への訪問を245件行いました。



情報収集・発信

市内でどんな団体が、どんな活動をしているのか、実際に訪問して情報を収集し、市内外に提供しています。

訪問先は、市民活動団体のほか、NPO法人、地区・地域など、多岐にわたっています。

また、各種イベントや助成金、セミナーの情報のチラシを収集・配りし、ホームページやメールニュース、フェイスクなどで随時発信しています。

平成29年度からは、市民活動団体の取り組みを広く紹介するとともに、団体間の交流促進のため、「市民活動まつり」を実施しています。

また、センター内には、活動団体のファイルを設置しており、どなたでも自由にご覧いただることができます。

フリースペースは、各団体の打ち合わせや事務作業に利用されています。

団体ネットワークの構築など

市内で活動する団体の交流機会の創出のほか、市内各種団体に関する情報提供や活動のマッチングを行っています。

団体同士がつながることにより、活動の幅がさらに広がります。

市民活動のご相談は 市民活動支援センターへ



木下センター長ほかスタッフの皆さん

- ▷場所=サン・リア2階(盛町字町10-11)
- ▷開所時間=月～金曜日／午前10時～午後6時
※祝祭日を除く
- ▷電話番号=0192@5702

(3) 広報大船渡 令和元年5月8日号(No. 1150) Eメール=shimin@ofunatocity.jp / HP=http://ofunatocity.com/

▷問い合わせ=市役所 0192@3111



大船渡市 市民活動 検索

・ソーシャルビジネスなど多彩なテーマで開催され、延べ164人が参加しました。

・他団体との共催による講座の開催や、各種イベントに応じた講師の紹介などを行っています。

・平成30年度は、メールニュースの配信を平均週1回（配信先登録数724人）、団体への訪問を245件行いました。

このほか、団体の会議の運営に対するアドバイスや、ファシリテーター派遣などのサポートも実施しています。

市は、今後も市民活動支援センターが展開するさまざまな事業を通じて、各種団体の活動を支援していきます。

**どなたでも
ご利用ください**

多くの市民活動団体やNPOが取り組む活動は、復興はもとより、市民がいつまでも生き生きと暮らすことができるまちを実現する上で欠かせないものです。

新たに活動を始めたい人、他の団体と連携したい人、どなたでもぜひご利用、ご相談ください。